

# どうなる株、円、そして金

国際金融マーケット研究者  
豊島逸夫

- \* コロナ禍でも情報収集に問題なし
- \* 米国株式市場では孫氏の動向に注目
- \* 日本株への追い風になるパフエット氏の投資
- \* 米国年金基金も日本株に関心
- \* 人気商品になった金ETFを開発した経緯
- \* プロは上海、ムンバイの市場を注視
- \* 金上昇の背景はドルへの不信認
- \* 金価格は目先調整あっても長期は上昇
- \* 中国は外貨準備を徐々に金保有へ
- \* 米金利予想から22年まで金環境変化なし



**柴生田** それでは開会いたします。（拍手）

本日は、豊島逸夫さんにおいでいただきました。ここ数年、毎回秋にお願いしておりました。

1948年のお生まれで、三菱それからスイス銀行、ゴールドカウンスルを経て、現場を熟知した相場については、私ども日本でいちばん詳しく適切ということで呼びしております。

一昨日に自動車で事故に遭われ、精密検査の結果大丈夫だということで今日おいでいただけました。いつもは気迫あふれた方でいらっしやいますが、今日は座ってお話をさせていただくこととなります。大丈夫だと思えますが、そういうことでよろしくお願いたします。それでは豊島さん、よろしくお願いたします。（拍手）

**コロナ禍でも情報収集に問題なし**

**豊島** きょうは座って失礼します。私も30年以上講演生活をやっていますけれども、初めて講演の直前に交通事故というのは初めてです。タクシー乗っていたらいきなり追突されました。まったく無警戒だったんですね。最初は何が起ったかかと思っただけですけれども、頭を斜めにしたたか打ちつけまして、救急車で運ばれて脳の検査をいろいろやって、とりあえず異常はないと。ただ、どうも血圧が上がったり下がったりしてやや不安定なので、今日行けるところまで行きます。それから、気楽に行きます。午前中も新聞の取材があつて、ほとんど今はリモートで、電話でやっていますので、今日はそ